



Case 15 すべての年代に住みやすい 二世帯で住もう家。

兵庫県／S様邸／木造

家族構成：夫婦+子供2人



◀スペースを有効に使い落ち着ける書斎。

▶2世帯でも過ごしやすいようにキッチンは2セット。

暮らしが合わせて 配置や機能を決定

主人は換気にこだわりましたが、私はとにかく寒いのが嫌。以前は部屋ごとに暖める家だったので、全体的に暖かい家を希望しました。バケツの水をかけたような結露と毎朝戦っていたので、それも解決したいと思っていました。結露がなければ家も傷まないし、長持ちできると聞いていましたから。毎日の家事がスムーズにできる動線を考えもらったり、夜に洗濯をするので2階の寝室の天井に物干しを作っていたいたり、身長に合わせてキッ

安心して暮らせる 長期優良住宅だから

チングのシンクの高さを高くしてもらったりしました。また2世帯住宅ということでパリアフリーにも考慮。年齢に応じてバリアフリーでもあります。30年維持保全計画もありますし、子どもたちにも安心だと思っています。

ご家族の希望を一つひとつ吸い上げ、納得のいく住まいに。

奥様のご希望で、2階に浴室、洗面、脱衣、クローケを設け、衣類が2階で処理できるよう家事動線にこだわって家づくりを行いました。1階に世帯ごとのキッチンを付けたほか、収納スペースもふんだんに設けています。また吹き抜けを利用して、暖気や冷気が家全体に行き渡るよう設計しています。ご主人がこだわられた換気環境も万全です。

H社
担当:H様より

取材担当コメント 家事がしやすい家は、ストレスのない家。奥様のご希望が随所に形になっていました。

Case 14

狭小地ながらも 開放感あふれる家。

愛知県／T様邸／木造

家族構成：夫婦+子供2人



合 設計 長期



我が家のお自慢は 図書室とロフト

狭小地なので狭さが気になるかなと心配していたのですが、寝室のある1階は落ち着いた雰囲気、サンデッキから光がひんだんに入る2階は明るいイメージロフトは家族の気配を感じる暖かいスペースと印象が違うのが新鮮でした。圧迫感がないのが気に入っています。階段下のちょうどした空間に収納があり、使いやすさを考えて作られています。

我が家には図書室があるんですよ。2段下がついて、外の庭面と視線が近くなるようになっています。とても落ち着く、くつろぎの場ですね。集中できるのも気に入っています。子どもはロフトが大好き。本当は主人の書斎スペースなんですが、一番上からみんなを見下ろしています。吹き抜けで声が届くので、安心して遊べるようです。

温熱環境4、耐震2以上を必須条件に。

一生の家を提供する以上、性能が伴った家でなければなりません。その考えから温熱環境4、耐震2以上を必須条件に家を作っています。この家は、設計士さんとコラボして作ったデザイン性の高い家。このスペースによく収まったなど感心するプランです。デザインと性能は両立できるし、狭小地でもこんな家が建てられる。いろいろ勉強できよかったです。

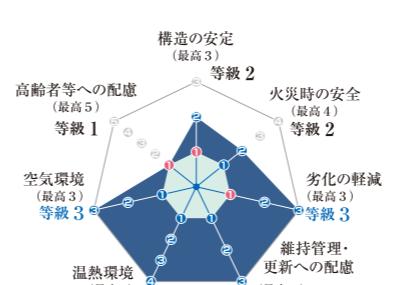
A社
担当:A様より

しっかりとした柱や梁などの構造はすべてに影響します。丁寧な作業と厳しい検査で最高の住まい。

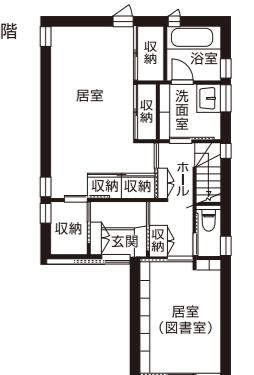
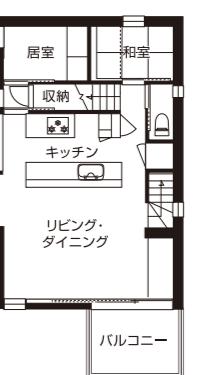
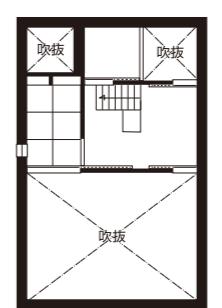
ロフト階に太陽光発電の室内盤。モニターを任意の場所に設置することもできます。

太陽熱利用システムを設置。ゼロエネルギー住宅は運用コストの面でも大変魅力的です。

住宅性能評価レーダーチャート



屋根裏



取材担当コメント 階段を上がると、1階と2階の雰囲気がガラッと変わったですね。